

Kawasaki DPD-300

YR1984

2. 主要諸元

2-1 主プレス

出力	40~300T
圧力	312 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$
引上出力 Draw	26.7T/250 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$ 時
最大ストローク ST	1500mm
デールライト DL	1800mm
ボルスタ寸法 (R・L×F・B) B	2500mm×1500mm
スライド寸法 (R・L×F・B) Slide	2500mm×1500mm
無負荷下降速度 lowering	120mm/S
加圧速度	
トライアル時	13mm/S (185T迄)~8mm/S (300T時)
ダイスポッティング時	13mm/S (185T迄)
上昇速度	
主プレスのみ	120mm/S (192.5 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$ 迄の時)
ダイクッションプレス共	32mm/S (192.5 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$ 迄の時)

脚注 出力はすべてラム出力を意味し金型重量、ラム、スライド等の自重並びにバックンの摺動抵抗を加味しない計算値です(尚、上型最大重量は3T以内とします)

2-2 ダイクッションプレス *Cushion*

出力 9~90T

圧力 31.8~317.5 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$

最大ストローク *ST* 300mm

クッションピン $\phi 40\text{h} \times 565\ell$ を準備願います。

2-3 ボルスタ移送装置 *Moving Bolster*

型式 *Move to forward* 前方引出タイプ

移送方式 油圧モータ駆動方式

積載重量 6T (最大)

移送ストローク *ST* 1800mm

移送速度 60mm/S

移送ボルスタ寸法 2500mm $\times$ 1500mm $\times$ 1面

ボルスタクランプ 油圧式自動クランプ

2-4 油圧ポンプ

1) 主ポンプ (LZ090-410R, ロータス付) 1台

79~48 ℓ /min $\times$ 192.5~312 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$

2) 補助ポンプ (HVP-FCC1) 1台

36(30) ℓ /min $\times$ 30 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$ (主ポンプサーボ用)

36(30) ℓ /min $\times$ 45 $\frac{\text{kg}}{\text{cm}^2}$ (パイロット用)

注記; ()内は50HZ時を示します。